

令和2年5月22日

市立各小・中学校保護者様

加須市教育委員会

学校再開について

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業中、お子様の家庭での生活や学習に対し、御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

この間、県内における一日の感染者数は、4月中旬まで増加し続け、感染の拡大が懸念されましたが、4月下旬以降、その数は減少し始め、5月10日からは一桁の日が続いております。また、本市においても、これまで4人の感染者が発生しましたが、4月20日以降は発生しておりません。

このような中、文部科学省におかれている中央教育審議会の委員などからなる「学校における新型コロナウイルス感染症の対策に関する懇談会」は、「新型コロナウイルス感染症対策の現状を踏まえた学校教育活動に関する提言」（令和2年5月1日）において、以下のように述べております。

- ① 学校における感染リスクをゼロにするという前提に立つ限り、学校に子供が通うことは困難である。
- ② このような状態が長期間続けば、子供の学びの保障や心身の健康などに関して深刻な問題が生じることとなる。
- ③ 社会全体が、長期間にわたり、この新たなウイルスとともに生きていかなければならない。
- ④ 学校における感染症及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、段階的に実施可能な教育活動を開始する。

学校の教育活動は、新型コロナウイルス感染症が完全に終息した後に再開することが望ましいことですが、現状では、その完全な終息を見通すことができない状況にあります。しかし、今の状態のままでは、次代を託す子供の成長に大きな支障をきたすことが予想されます。また、5月に入ってから、休業中における家庭での子供の生活や学習の様子を心配する保護者から、学校再開を望む声も上がり始めています。

そこで、本市といたしましては、県内市内の感染状況や保護者の声を参考にしつつ、上記の提言の趣旨を生かし、できる限りの安全対策を講じる中で、感染拡大の防止と子供の健やかな学びを保障することの両立を図っていくことといたしました。そのため、5月末日をもって、約3ヶ月に及ぶ臨時休業を終了し、段階的に学校の教育活動を再開いたします。小中学校とも、6月1日から、1週間毎に段階的に教育活動の平常化を進めてまいります。なお、今後の日程や教育内容等につきましては、各学校から連絡いたします。